

慈光



発行元：社会福祉法人長崎慈光園 広報委員会

発行日：令和3年4月

住所：859-3618

長崎県東彼杵郡川棚町小串郷1956

電話：0956-82-2465

FAX：0956-82-2710

E-mail：jikouen@jeans.ocn.ne.jp

HP：https://jikouen.or.jp/





～ 年度の初めに思う ～

これまで3波にわたりコロナウイルスの感染が拡大するなか、医療従事者をはじめ、高齢者施設や障害者施設従事者など人と人がふれあうケアを基本とする福祉の現場で日々支援にあたり、利用者の日常生活維持のために不可欠のサービスを担当している“エッセンシャルワーカー”の存在が社会的に再認識されたところです。

当園においても、このコロナ禍にあつて、職員は利用者の命と生活を守り、1日でも早く日常を取り戻したいという強い思いと使命感のもとに、継続したサービスの提供に懸命に取り組んでまいりました。

Withコロナの時代、さらにはその先の時代においても、これら質の高い福祉サービスを安定して継続的に提供していくことが求められるところであり、これに適確に対応するには何よりもその実践を支え、将来の法人や福祉の成長を担う「人材」を育成する取組みが極めて重要であると考えております。

そのためには、法人の職場環境や教育・研修制度を整備し、職員の仕事に対するモチベーションを向上させ、そのうえで、きちんと人材育成を行い、将来の成長、発展につなげていくことが必要であります。

今年度からの具体的な取組みとして、介護ロボット(見守り機器)の導入やインカムの使用などICTの活用による業務改善、年次有給休暇積立制度の新設等休暇制度の充実など、職場環境の整備に取り組んでまいります。

また、次世代を担う職員を育成するため、このたび法人内において職員の教育・研修を所掌する専門的組織として、新たに「人材育成センター」を創設したところです。

当センターでは、福祉の技術や知識を学ぶ研修を体系的に整備するとともに、虐待研修をはじめ福祉職場として必須の研修をより効果的に企画、実施することとしております。

これらのことを通じ、職員の成長を促し、どのような状況下においても、職員が熱意や誇りを持って業務に当たり、質の高い支援等を継続的に提供できるような組織づくりに取り組んでまいります。

社会福祉法人 長崎慈光園
理事長 立石 一弘

定年を迎えた職員からの挨拶

定年を迎えるにあたって

「無我夢中で駆け抜けた日々」

柏木 伸子

令和2年は、人類にとって忘れることのできない出来事のあった1年でした。

家族や親しい人と会えない日々、それは今もなお続いています。そんな中、定年を迎えたことは正直、少し悔いの残る残念な思いです。しかしまた、そのような事態にあっても、無事に定年を迎えることができたことは、今の世の中の状況を考えて非常に幸運であったと思わずにはられません。

これまで私のもとで、支えてくださった職員の皆様方のお力添えがあったからこそ無事に職責を全うできたと深く感謝しております。

30年の歳月を振り返りますと、最も印象にあるのはやはり、平成20年4月に県より移譲を受けた「あすなろ」での11年間の日々です。移譲早々に次から次へと起こる困難に、立ちすくむような責任と緊張がのしかかり、まだ経験浅い園長としてどう解決して行けたのか、今更ながらに、当時のことがよみがえり、あの創立当初からの職員メンバーが全員で守ってくれていたのだと手を合わさずにはられません。無我夢中で駆け抜けた11年間、子どもたちの健やかな成長を願うばかりの日々、泣いたり笑ったり様々な思い出が浮かんできます。

その「あすなろ」第1期生だった卒業生がすでに30歳を超えて、また、法人内の施設に戻ってきたりしている現状に、今後は、地域で彼らを見守り続けることもこれからの私の役目の一つであると感じております。

新年度からは、新たに立ち上げられる「人材育成センター」で、相談支援センター長と兼務で法人内の研修や実習指導を実施する任を授かりました。また、大学での非常勤講師としてこれからを担うマンパワーの養成にかかわり、微力ではありますが地域貢献としての活動もさせていただく次第です。

もうしばらく、法人事業にかかわる機会を頂いたことを感謝しながら持てる力を尽くし、引き続き利用者の皆様の人生に学びながら、共に成長していきたいと決意を新たにしております。

末筆ではございますが、これまでご協力ご支援いただきました利用者の皆様そのご家族、そして理事長様はじめ職員の皆様に感謝申し上げ、定年にあたってのご挨拶と致します。

いよいよ3月をもって定年を迎える事になりました。

平成20年から慈光園にお世話になり、13年が経ちました。

波佐見の窯業業界に30年勤め、陶器のことしか知らない私を慈光園に迎えてもらいました。

福祉施設の事は何も分からず、パソコン一つまともにできず、はじめは本当に不安な毎日でしたが、人懐っこい利用者の皆さんや、窯業の作業を共に支えてくれた職員の皆さんには随分助けていただき、何とか定年まで勤めることが出来ました。

お蔭様で三人の娘を無事に成人させることができました。

本当にありがとうございました。

今後はこちらで勤めさせていただくことになり、ありがたく思っております。

もう少しお世話になりますが、何卒よろしく願いいたします。

第三長崎慈光園 ぶろーど 石川幸則

定年を迎えた職員からの挨拶(続き)

定年まで過ごさせて頂いた第一、第二長崎慈光園の職員の皆様、利用者様へ

あっという間の10年近くでございました。

始めは第二慈光園で勤務させて頂きました。毎日の様に散歩に出掛け、ゆうあいスポーツ大会や紅葉祭のダンスを踊っていた記憶があります。泊旅行にも行かせて頂きました。園の生活の中では見る事の出来ない、楽しそうな利用者の皆さんと一緒に私まで楽しませて頂きました。



第一への異動となり、第二との違いに戸惑いました。何も分からない私はただ、利用者様の見守りが業務の殆どでした。そのうち強度行動障害の皆さんについての研修にも行かせて頂き、第一の利用者様のお一人、お一人の特性を把握する事に努めました。

そして、柏木園長と一瀬参事の前でお仕事出来るご縁に恵まれました。もう定年近い私でしたが、日中活動やPTリハビリを担当させて頂きました。特にPTリハビリでは、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の先生方との連絡や、カンファレンス会議などを、調整させて頂き、改めて第一の利用者の皆さんの身体機能に思いを馳せ、これからもずっとこの慈光園で、不安なく過ごして頂くにはどうしたら良いのかを考える貴重な時間でした。

ただただ、感謝でしかありません。第一の女性職員の皆さんを「少数精鋭部隊」と私は勝手に称しておりました。いかに時間が無く、人手が無い場合でも全てパーフェクトにやり遂げる事が出来るチームでした。

今年度から第三長崎慈光園での勤務となりました。長くお仕事させて頂ける様に頑張ります。

令和3年4月1日 田嶋いづみ

定年を祝う会

去る令和3年3月31日、法人体育館において「定年を祝う会」が催されました。

この度定年を迎えられた職員は、「第一・第二長崎慈光園 柏木伸子園長」、「第三長崎慈光園 石川幸則班長」、「第一長崎慈光園 田嶋いづみ支援員」の3名です。

3名への感謝と慰労の意を表し、定年の節目のお祝いとして、会は厳かに進行しました。コロナ禍により参加人数も制限されましたが、会の後半には列席者にサプライズのビデオレターや、グラウンドでの全利用者・職員による見送りなど、笑顔と感動に包まれた会となりました。

定年者には、時勢背景も考慮された「自動消毒液機」を寄贈して頂きました。3名とも継続雇用として今後とも長崎慈光園の発展のために尽力して頂くこととなり、喜ばしい限りです。今後とも3名方の御活躍を願います。



新園長(第一・第二・第三)が就任します

【第一・第二】



森節子園長

【第三】



石井寛明園長

日頃より、社会福祉法人 長崎慈光園に対して、ご利用者をはじめご家族様、成年後見人様、地域の皆様等、多くの方々に温かいご支援とご協力を賜り、心からのお礼と感謝を申し上げます。

この度、令和3年4月1日付けて第一・第二長崎慈光園施設長に就任しました森でございます。新型コロナウイルス感染症により、世界中が未だに大混乱を招いてる中、当園と致しましても最大限の感染防止に努めております。このような中、施設長という大役を仰せつかり、その職責の重大さに戸惑っておりますが、第一・第二職員一丸となって利用者の皆様が安全に安心して、お過ごし頂ける様に努めると共に、地域に根差した施設づくりを実現するため、微力ではございますが努力してまいりますので、どうかご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

この度、令和3年4月1日付で第三長崎慈光園施設長に就任致しました石井寛明と申します。皆様におかれましては、日頃から長崎慈光園をあたたく見守りいただいておりますこと大変感謝しております。年号が令和に変わりまして3年が経とうとしておりますが、昨年より新型コロナウイルス感染症により、世間が生活様式を大きく変えざるを得ない状況の中、同じく長崎慈光園の利用者様・職員一同、感染防止に努めているところでございます。

さて私共、第三長崎慈光園は共同生活援助事業、就労継続支援B型事業に取り組んでおりますが、幅広い年代層への対応・作業能力の維持向上・作業種の確保などそれぞれの課題をうけまして利用者様一人一人が安心して過ごせる場を提供していきたいと考えております。

今後とも、ご指導・ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。



人材育成センターを新設します

この度、法人内外の人材育成の拠点となる「人材育成センター」が、理事長直属の組織として新設されました。

具体的な内容としては、

- ・職員に対する節目における支援実務向上のための専門研修の企画および実施
- ・職員に対する虐待防止研修の企画および実施
- ・職員の資格取得に向けた助言等
- ・各事業所の実習担当者との連携および資質向上に向けた助言等
- ・外部の研修・大学の講義等の講師の派遣

などを実施します。

障害児者福祉を通して、これまで培った担当者の専門性とスキルを、法人内外の人材育成と次世代に続く指導者の養成に活用することで、さらに高みを目指し地域福祉にも貢献できるよう歩みを進めていきたいと思ひます。

職員構成は2名、「相談支援センターあしすと」との兼務ではありますが法人内の各施設事業所と緊密に連携しながら、新組織の基盤づくりを進めてまいります。どうぞよろしくお願いいたひます。

人材育成センター長 柏木 伸子

副センター長 吉田 裕子



柏木センター長

新任職員(正職員)を紹介ひます

尾崎 園美



4月より正規職員で勤務させて頂く様になりました。第一長崎慈光園で勤務させて頂き、5月で1年目になります。まだまだ不慣れな部分があります。利用者の方々が安全で穏やかに生活して頂けるような支援を心掛け、日々成長出来るように頑張って行きたいと思ひます。今後とも、よろしくお願い致しひます。

仲 晴代



この度、第三慈光園に勤めさせていただくことになりました、仲晴代です。これまで高齢者福祉の分野で仕事をしてきましたが支援員としての勤務は初めてです。色々ご迷惑をおかけすることもあるかと思ひますが、一日でも早く皆様のお役に立つことができるよう頑張っります。どうぞよろしくお願いいたひます。

松永 健



第四長崎慈光園に配属になりました、松永健と申しひます。これまで病院や介護老人保健施設で勤務をしながら看護学校にて資格取得のための勉強を行ってきまひました。ハンディのある児童施設は初めてではあります。日々勉強し、子ども達の成長過程に力になれるよう励んでいきます。

覚明 優衣



この度、第四長崎慈光園あすなろに配属になりました。覚明優衣と申しひます。一人ひとりに寄り添ひ、笑顔で生活して頂けるよう支援して行きたいと思ひます。色々ご迷惑をおかけするかと思ひますがよろしくお願い致しひます。

原 奈々恵



原奈々恵です。短期大学を卒業して第四長崎慈光園あすなろで働かせていただくことになりました。専攻が福祉系ということもあり、子供達と接する機会がなかったので不安はありますが、頑張って行きたいです。

第一長崎慈光園

元旦

昨年はコロナという未曾有の事態にみまわれましたが、第一慈光園の利用者におかれましては、皆さまご健康にお変わりなく新しい年を迎えることができ、職員一同安堵しております。1月1日はささやかながら季節を感じて頂きたくお節料理を提供させて頂きました。皆さま美味しそうに召し上がられていました。



書初め

1月9日、書初めを行いました。皆さんそれぞれ思い思いの内容を書かれていました。

また、この日は、成人式がコロナで中止となってしまった為、新たに成人を迎えられた方の成人のお祝いを園内で開催させて頂きました。成人おめでとうございます♪



バレンタインデー

2月13日、バレンタインデー企画でチョコレートケーキを皆さんで美味しく頂きました☆



第二長崎慈光園

初詣

2021年スタート!第二男女、特別活動として初詣に出掛けました。

「コロナウイルスが落ち着いて早く家族の方と会えますように」や「今年も健康で元気に過ごすことができますように」などお祈りしていました。

新型コロナウイルスもやや収束に向かってはいますが、まだまだ油断は出来ないのが現状です。引き続き、感染防止をしながら一日でも早くご家族の皆さんと会えることを願っています。



誕生日会

1月の誕生日会の様子です!

毎月、誕生日をお祝いしてカラオケなど楽しんでいます(#^^#)



2月特別活動(女性)

波佐見の鴻ノ巣公園までドライブをし、散歩してきました!

新型コロナウイルスの感染と寒さを考慮しましてお弁当は園でいただきました!

ご自分の好きなお弁当を選んでいただきました。



男女合同3月特別活動

3月の特別活動として、3月18日にくじゃく園まで遠足に出かけました。

利用者一人一人の体力に合わせて、途中からバスに乗車して目的地まで行きました。

お昼はお弁当をみんなで食べました。とても天気が良く楽しい一日となりました!



第三長崎慈光園

すてっぴ

還暦のお祝いをしました

1月24日(日)、今年還暦を迎えられた利用者2名のお祝いをしました。

町内の八幡神社へお参りし、お祓いをしていただいた後にはばたき荘へ来て、記念写真を撮ったり、神社でいただいたお酒を飲んだりしながら、他利用者や職員からお祝いの言葉をもらいました。



誕生会 (まろやか荘)

2月20日(土)、まろやか荘利用者の誕生会を行いました。

町内の中華料理店から料理をとり、ボリューム満点の食事を楽しみながら、誕生者のお祝いをしました。



誕生会 (はばたき荘)

2月28日(日)、はばたき荘利用者の誕生会を行いました。

今回は、若手の利用者数名で午前中からデザートを作り、誕生会の進行も同じメンバーで行い、1~3月生まれの皆さんのお祝いをしました。



本人部会を開催しました

3月21日(日)、はばたき荘ですてっぴの本人部会を開催しました。

今回は、新型コロナウイルス感染対策として、各荘代表者に集まってもらい、少人数での会となりました。



退職のご挨拶

～ありがとう～感謝をこめて～

桜の花の開花が待ち遠しい季節となりました。私事で誠に恐縮ではございますが、3月31日をもって光陰矢の如し20年間の職責を全うし無事、新たな園長にバトンを引き継げることに心より嬉しく喜んでおります。

今年度は、コロナ禍の中、行事・外出・帰省自粛があったにもかかわらず前向きに受止め乗り越えてくださったご利用者の皆様、そして、ご利用者を優しくサポートしてくださった職員の皆様に心より深く感謝申し上げます。皆様と共に歩んだ歳月は、私にとりまして大切な宝となり多くの学びをいただきました。またどこかでお会いできる日を楽しみにしております。どうか、お元気にお過ごしください。

末筆ながらご利用者ご家族の皆様、そして、関係機関の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

第三長崎慈光園 園長 川畑 美穂子

第三長崎慈光園 ぶろーど

野菜収穫祭

2月9日(火)、ぶろーど冬野菜収穫祭を行いました。

農業班の採れたて野菜を使って、皆で野菜を洗ったり、切ったり、鍋の準備をして、野菜たっぷりの豚汁を作りました。

ほとんどの方がおかわりしました。「美味しい」「また切ったりして作りたい」と言われ、来年度の収穫祭を楽しみにされていました。



各小学校より感謝のコメントを頂きました

ぶろーど農業班の採れたて野菜を、川棚給食センターへ納品し、川棚町内の小・中学校の給食の材料として利用して頂いています。

生産者へ各小学校より感謝のコメントを頂きました。

農業班の利用者の皆さん、職員も大変喜び、励みになりました。

小学校の皆さん本当に有難うございました。



がんばれ!

一般就労へ

ぶろーどに所属されていた中村孝さん、加藤猛さんが一般の企業へ就職されました。

中村さんは窯業班で高台擦り、商品管理、加藤さんは農業班で職員並みの作業力があり頑張っておられました。送別会を行い、二人とも寂しそうにしながらも、嬉しそうにもされていました。

ぶろーどの皆さんも「次は自分が就職する」意気込みで頑張ってくれることでしょう!!



第四長崎慈光園 あすなろ

☆雪遊び☆

九州ではなかなか見れない珍しい雪景色に子ども達は大興奮!!雪だるまを作ったり、雪合戦をしたりと寒さも気にせず走り回って大はしゃぎでした♪♪



☆節分☆

学校で作ったお面をつけてみんなで豆まき♪子ども達は泣き虫鬼やぐずぐず鬼、プンプン鬼など自分の中の鬼を退治したようです。お豆もおいしくいただきました



☆自治会清掃活動☆

自治会の地域貢献活動として、あすなろ～小串駅までごみ拾いに行きました。普段通っている道ですが、よく見るとあちこちにゴミが…。歩道もキレイになり、心も晴れやかにすっきりしたようです!



☆調理実習 ☆

バレンタインデーにはお菓子作り♪♪
感染対策を講じながら美味しいフルーツサンドを作って食べました♪♪



☆卒業を祝う会☆

今年度は高校生8名、中学生3名、小学生3名、幼稚園生2名の計16名が卒業を迎えました。コロナ禍のため、昨年同様、法人職員と子ども達のみで会を開催しました。胸を張って退場していく姿は誇らしく、立派に成長した姿に感動しました。



こども発達支援センター ホーム

○●避難訓練●○

2月22日(月)に避難訓練をしました!

放課後等デイサービス単独通園をご利用のお子様と、今回は親子通園の個別療育に来所されていたお子様と保護者の方にご参加いただき、無事に終えることができました。

非常ベルの大きな音にちよっぴり緊張気味のお子様もいらっしやいましたが、スタッフやお友達と一緒に上手に避難することができました。

ご協力いただき、ありがとうございました!



はるがきたよ

待ちに待った春の訪れです^^

ぽかぽか陽気で、外遊びがとっても気持ち良く、お子様たちも毎日元気いっぱい外遊びを楽しんでいます♪



暖かくて気持ちいいね♪
サッカーがんばるぞー!

昨年植えた芝桜が、ようやく
花を咲かせました!
みんな大喜びです♪



新メンバーが入りました!



2月中旬より、指導員として新しく仲間になりました。
子ども達と真摯に向き合っていきますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

お知らせ

昨年11月～12月の期間で実施いたしました、「放課後等デイサービスガイドライン」「児童発達支援ガイドライン」に基づく保護者等アンケートの結果、及び事業者向け自己評価表の結果をホームページにて公開しております。ぜひご覧ください。アンケートへのご協力、ありがとうございました。
ホームページ→<https://jikouen.or.jp/>





給食だより



桜の季節になりました。いかがお過ごしでしょうか。
自粛モードが続いていますが、食事を楽しみにしている利用者様の為にも今年度もおいしい食事提供に努めたいと思います。

行事食紹介

2月2日節分




3月3日ひなまつり




今年は124年ぶりに2月2日が節分となりました。例年とは一味違う海鮮巻を提供しましたが皆さまとても喜んでおられました。
節分の海鮮巻が好評でしたので、3月3日のひなまつりには海鮮散らしを提供しました。色どり華やかで春らしい一品となりました。

ビタミンCたっぷり
いちご



いちごにはビタミンCが豊富に含まれていて、2粒でレモン1個分、5~6粒食べれば1日に必要なビタミンCを摂ることができるのです。
ビタミンCは免疫機能を向上させるので、ウイルスへの抵抗力がUPし風邪の予防に効果的です。



春 や さ い

春に旬を迎える野菜は冬に旬を迎える根菜などに比べて日持ちがしないものも多く、新玉ねぎや新じゃがいもなど「みずみずしい」鮮度を味わう野菜が多いのが特徴です。菜の花やセロリなど特有の苦みや豊かな香りがあるものもあります。

春野菜らしい味覚を楽しむには、せっかくの苦みや香りを失わないように出来る限り新鮮なうちに調理したり、アクを抜きすぎないようにするとよいでしょう♪

